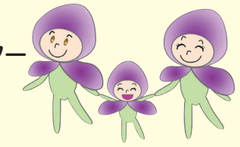
大阪市からの避難情報について

大阪市では、防災スピーカーや携帯電話・スマートフォンへの緊急速報メールなどにより、必要な場合に避難情報を発令します。

	避難準備情報	避難勧告	避難指示
発令時の状況	◆人的被害の発生する可能性が高まった状況	◆人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況	◆前兆現象の発生など人的被害の発生する危険性が非常に高い状況 ◆人的被害の発生した状況
皆さんにしていただく行動	◆避難行動要支援者や避難行動に時間を要する住民は、避難行動を開始（避難支援者は支援行動を開始）	◆通常の避難行動ができる住民等は、避難所等への避難を開始	◆すべての住民等は、避難を直ちに完了

避難情報の伝達手段

●防災スピーカー（防災行政無線）　●緊急速報メール　●ホームページ　●ツイッター
●おおさか防災ネット　●テレビ　●ラジオ　●地元組織への連絡　●広報車　など
（注）防災スピーカー、広報車については、避難勧告・避難指示のみ使用します。



防災スピーカーのサイレン（警報音）パターン

市域に設置している防災スピーカーでは、緊急事態の種類ごとに定めたサイレン（警報音）パターンにより、警報や避難勧告、避難指示などの放送を行います。

緊急事態の種類	サイレン（警報音）パターン	とっていただく行動
・テロやゲリラなど武力攻撃に関する警報 ・弾道ミサイル攻撃に関する警報	サイレン 14 秒吹鳴	屋内に入り、テレビやラジオをつけ、詳しい状況を確認してください。
大津波警報	サイレン 3秒吹鳴　2 秒休止　サイレン 3秒吹鳴　2 秒休止　サイレン 3秒吹鳴	海岸や河川から離れ、津波避難ビルなど丈夫な建物の3階以上に避難してください。
津波警報	サイレン 5秒吹鳴　5秒休止　サイレン 5秒吹鳴	
避難指示	サイレン 15秒吹鳴　10秒休止　サイレン 15秒吹鳴　10秒休止　サイレン 15秒吹鳴	お近くの災害時避難所など、安全な場所に避難してください。 ※河川の氾濫など、避難所に避難するより近くの3階以上の建物に避難することの方が安全な場合があります。普段から身を守る行動について確認しておきましょう。
避難勧告	サイレン 10秒吹鳴　10秒休止　サイレン 10秒吹鳴　10秒休止　サイレン 10秒吹鳴	
緊急地震速報（震度5弱以上）※1	緊急地震速報チャイム音	ただちに身を守る適切な行動をとりましょう。

※緊急地震速報は、震源が近く、揺れの到達時間が早いと予測される場合、揺れてから放送されることになるため、放送しない場合があります。

家庭に備えておくもの

非常備蓄品

●飲料
□飲料水（2Lペットボトル）
□非常用給水袋

●食料
□アルファ米
□乾パン
□パン缶
□インスタントラーメン
□缶詰類
□レトルト食品
□スープ
□味噌汁
□ビスケット
□キャンディ
□チョコレート
□塩

●衣類
□上着
□下着
□靴下

●生活用品
□タオル
□バスタオル
□毛布
□雨具
□予備電池
□卓上コンロ
□ガスボンベ
□固形燃料
□鍋
□ラップ
□アルミホイル
□やかん
□皿（紙・ステンレスなど）
□コップ（紙・ステンレスなど）
□わりばし
□スプーン
□フォーク
□歯ブラシ
□石鹸
□ドライシャンプー
□携帯電話の充電器
□新聞紙
□使い捨てカイロ
□安全ピン

●その他
□ブルーシート
□ガムテープ（布製）

避難後に少し余裕がでてから安全を確認して自宅へ戻り持ち出したり、自宅で避難生活を送るうえで必要なもので、救援物資が届くまで1週間程度、自足するつもりで備えましょう。

災害時に便利な連絡先等

●福島区役所
☎6464−9986（平日）
☎6464−9982（夜間・休日）

●災害時避難所
（玉川小学校）
☎　−
（下福島中学校）
☎　−

●警察署（事件・事故）
☎110

●消防署（火災・救急）
☎119

●下水道（海老江管路管理センター）
☎6462−3919（平日）
☎6947−7981（夜間・休日）

●水道（北部水道工事センター）
☎6391−6303

●道路（海老江工営所）
☎6462−1437

●電気の事故（関西電力九条営業所）
☎0800−777−8011

●ガス漏れ専用通報（大阪ガス）
0120−019424

●ごみ（西北環境事業センター）
☎6477−1621

●電話（NTT）
0120−444113

●天気予報
☎177

●ラジオ（NHK第一）
AM666キロヘルツ（kHz）

電話が使えないとき・・・

大規模な災害時には、一般電話や携帯電話の通話が制限されます。NTTの災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害伝言板を活用して、家族や友人に連絡しましょう。

①災害伝言ダイヤル171

NTT西日本（一般電話:音声）
「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言を登録・再生できます。

②災害伝言板

安否情報を登録すると、家族や友人が携帯番号やパソコンから確認できます。詳しくは、各社のホームページなどをご覧ください。

携帯電話　災害伝言板
＜ＮＴＴドコモ＞
http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
＜ａｕ＞
http://dengon.ezweb.ne.jp/
＜ソフトバンクモバイル＞
http://dengon.softbank.ne.jp/
＜ワイモバイル＞
http://dengon.emnet.ne.jp/
※ワイモバイル電話からは、災害用伝言板アプリからアクセスできます。

パソコン（テキスト、音声、画像）
＜ＮＴＴ西日本＞
「災害用ブロードバンド伝言板（web171）」
https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/

※これらのサービスは、毎月1日と15日、正月三が日（1月1日〜1月3日）、防災週間（8月30日〜9月5日）、防災とボランティア週間（1月15日〜1月21日）に体験利用ができますので、災害発生に備えて利用方法を事前に覚えておきましょう。